

まちなかの話題

平成22年度 敬老会 にぎやかに健康長寿を祝う

9月16日(木)に恒例の敬老会が行われ、会場の町体育センターには、大勢のお年寄りたちが訪れました。



式では、町長や来賓が長寿を祝う言葉を述べたほか、88歳長寿者・金婚・ダイヤモンド婚の顕彰も行われ、敬老ムード一色に包まれました。式終了後には、お待ちかねの芸能発表会が催され、1日楽しく過ごしていました。顕彰を受けた人たちは、次のとおりです。

◆88歳長寿者

松坂クニ(派立上)／鈴木市五

ボランティアで社会参加

高齢者ボランティア養成講座

高齢者の生きがいとボランティアによる社会参加を促そうと、8月31日(火)に町総合文化センター「パルナス」で講演会が行われました。

高齢者ボランティア養成講座として町国民健康保険が行った講演会には、町内のボランティア活動者約260人が参加。金多豆蔵人形一座の芝居で十分に笑ったあと、「心と体のセルフメンテナンス」と題した講演を聞きました。

講演とはいっても、手や足を使ったマッサージが主で、講師の水科さん指導のもと、元気に体を動かしながら講演を聴いていました。



- 郎(派立上)／加藤サダ(向町上)
- ／田村清之丞(向町上)／福士イワコ(向町上)／猪股ナリ(向町上)／亀田チサ(向町上)／岩田喜三(向町上)／野上キヨエ(向町上)／佐野ヒサ(向町上)／今サクラ(五林)／伊東ヨネ(五林)／川村フサミ(宮川)／宮本キヨエ(深郷田上)／斉藤秀雄(八幡)
- ／野村隆司(富野)／松野保子

- (富野)／三上文雄(音野)／鈴木トニ(音野)／佐藤弥作(音野)／藤本あね(田茂木)／古川豊五郎(若宮)／長利ヒサシ(上豊岡)／塚本ミエ(下豊岡)／外崎トシ(福浦)／葛西マツエ(尾別)／三上サキ(尾別)／古川傳一郎(上高根)／木村豊藏(上高根)／野上サワ(下高根)／小野秋江(下高根)／野上登(下高根)／佐々木ヤシ(下高根)／福士ミサオ(薄市上)／小寺つぐ(薄市上)／佐々木ツヨエ(薄市上)／小寺梅松(薄市下)／青山邦道(今泉上)／神はこ(今泉上)／山田ミネ(今泉上)／木村嘉一郎(今泉下)／高山きぬ(若葉町)／升田福藏

◆金婚(50年夫婦)

- 葛西俊三・智佐子(派立上)／中村盛江・法子(派立上)／鈴木弥一郎・里恵(向町上)／外崎佐五右衛門・テツ(向町下)／高橋昭三・マチコ(向町下)／伏見石雄・ミエ(五林)／伊藤吉巳・キヨミ(深郷田上)／松谷善七・ツ

- ヨ(深郷田上)／福土藤治・キヨ(田茂木)／鈴木敏雄・ライコ(長泥)／高松真一・セイ子(若宮)／松江政次郎・フコ(若宮)／長利忠道・範子(上豊岡)／菅原兼則・愛子(上豊岡)／三上光雄・幾代(上豊岡)／工藤勇左衛門・トシエ(下豊岡)／竹谷義清・ユリ(福浦)／宮越芳一・ルエ(尾別)／宮越敏勝・ミネ(尾別)／木村忠四郎・ゆい子(上高根)／山本重雄・ムツ(上高根)／三國谷十三雄・光(薄市上)／三國谷利夫・千枝子(薄市上)／成田儀俊・ヨシ(薄市上)／長谷川正美・ミコ(若葉町)／秋元芳千代・トミエ(浜町)／山田昭榮・柳子(入舟)／太田柗美・キサ子(下前上)／今野伊佐美・つる(温泉町)

◆ダイヤモンド婚(60年夫婦)

- 成田金雄・静江(五林)／外崎利藏・テイ子(八幡)／平山吉男・セツ(大沢内)／加賀田秀茂・ツエ(豊島)／高松勝美・テル(田茂木)／佐藤武司・ミエ(長泥)／鈴木勘九郎・タマ(長泥)／長利勝義・シキエ(上豊岡)／鎌田平内吉・郁(上高根)／吉田與志雄・マツイ(下高根)／野上登・キクヨ(下高根)／柏崎長一・みよ(小泊派立)／野崎勵信・テサ(下前上)／成田福好・いく(下前中)／吹田仁三郎・チリエ(下前浜)

街路灯で地域貢献 東北電力(株)が街路灯寄贈

東北電力株式会社五所川原営業所が、このほど町特産物直売所ピュア付近に街路灯2基を寄贈し、9月21日(火)に町長室で目録が贈呈されました。

同営業所では、昭和45年から街路灯の寄贈を行ってきており、防犯・交通安全対策に役立ててもらおうと、管内の2市4町へ寄贈を続けてきました。この活動は、今年でちょうど40年目にあたり、息の長い活動となっています。

今回、町に寄贈されたものは、話題のLED電球が使われている街路灯で、長寿命・低消費電力のため、地球に優しいのが特徴です。

昨年に引き続き寄贈を受けた町長は、「各集落の要望がある中、東北電力さんのおかげでだんだん設置できている。このように応援していただいで大変助ります」と、同営業所の貢献活動に感謝していました。



小泊に新しいゴミ収集車

昨年、中里地域のごみ収集車が新しくなりましたが、今年は小泊地域の収集車を新しくしました。「原子燃料サイクル事業推進特別対策事業」の一環で購入された今回の収集車は、中里地域のものと同じく側面に広告スペースを設け、ごみ分別を呼びかけるなど「もったいない運動」の普及も行っています。

新しい収集車は8月27日(金)に納車され、さっそくごみ収集業務に役立っています。



十五夜にさまざまな願いを込めて

富野猿賀神社例大祭



五穀豊穡や無病息災、家内安全などを願う富野猿賀権現例大祭が9月21日(火)〜22日(水)の2日間行われ、富野猿賀神社境内でさまざまなイベントが催されました。

初日には、グラウンドゴルフ大会や十五夜踊りなどのほか、恒例の武田小学校鼓笛隊の交通安全パレードが行われました。
パレードは、時折雨が降る曇り空の中で行われましたが、高学年の華やかな演奏・パントワリングと、低学年による交通安全の呼びかけで武田地区を練り歩き、沿道の住民たちは、かわいい行進に



目を細めていました。
2日目は、相撲大会や登山ほやしの演奏、よさこいなどが行われ、夜には名物で恒例の満月

仮装盆踊り大会を開催。神社境内には、さらびやかな衣装をまとった踊り手たちが多数集まり、円になって楽しく踊り明かしました。

書道展で入賞

日頃の練習の成果を試す書道展が、日本教育書道会の主催でこのほど行われ、町の小・中学生も多数入賞しました。

9月20日(月)には、イオンモールつがる柏で授賞式も行われています。

町の入賞者は次のとおりです。

■中泊町長賞

笹山 椋太郎(小泊中1年)

■中泊町議会議員賞

三上 歩乃佳(小泊中2年)

■中泊町教育長賞

三上 朝賀(中里中1年)

■陸奥新報社賞

くぼた みく(小泊小1年)

■西北五地区連合会会長賞

笹山 実聖(五所川原高2年)

■西北五地区連合会奨励賞

山崎 佳奈(小泊中3年)

■特選

長利 凌也(武田小5年)

原田 千夏(武田小6年)

佐々木 陸(武田小6年)

佐々木 玲子(中里中1年)

澤田 有紀(中里中2年)

宮下 佳奈(小泊中3年)

竜泊ラインウォーク

9月19日(日)、竜泊ライン美しい景色を眺めながら徒歩で山を下る「竜泊ラインウォーキング」が行われ、約30人が参加しました。

イベント当日はあいにくの雨で、スタート地点の鳥瞰台は霧に包まれていましたが、参加者はこれもまたいい体験とばかりに、ドラの合図でスタート。

道の駅こどもりを目指して、12キロの道のりを歩き始めました。1時間ほどすると雨もあがり、足取りは軽快に。残り4キロ地点の「七つ滝」では、美しい滝の容姿に、一息つく参加者もいました。

五所川原市金木町から参加した女性は「会に入って何回かウォーキングしている。今日は雨だったが、マイペースで歩いたので、けっこう楽しくウォーキングできました」と、雨の中で



も楽しんだようです。

小泊の魅力を存分に

畑の学校・食卓の学校閉校

農業体験を通して、会員・参加者の交流を図っている中泊町グリーン・ツーリズムの会「かけはし」が、9月18日(土)に今年度5回目の体験学習と閉校式を行いました。

今回のテーマは「小泊の海の幸を使った料理づくり」。同会初の試みとなる小泊地域での体験学習は、すぐすくしたまえ館で行われました。

中里地域で農業中心に体験学習を行ってきた会員たちにとって、イカの調理はなじみがない人も



多く、小泊地域の駒井さんと藤田さんを先生に迎えて、まずはイカのさばき方から学習。先生がイカの背を開き、あつという

間にさばいてしまう姿を手本に、自分たちもイカの調理に挑戦し、刺身とごろ味噌煮を作りました。

できあがると、今度はみんなですし。イカ料理のほか、キュウリの漬け物やトマトのつけあわせなど、小泊の海の味覚と中里の野菜がコラボレーションした豪華な料理に、参加者たちは一様に「おいしい、おいしい」と箸が進んでいました。

5回すべてに参加した五所川原市の女性は「自宅の家庭菜園は主人がやっている。来年は主人も参加させたい」と、来年も開かれることを楽しみにしていました。

小泊新鮮朝市夏まつり

9月12日(日)小泊漁港おまつり広場で、こどもり新鮮朝市の夏まつりが行われました。

毎月第3日曜日に行われている朝市ですが、普段の朝市とは違って今回は「夏まつり」と銘打ち、マグロにこだわったイベントを催していました。

この日は心配された雨もなく、たくさんの買い物客が詰めかけ、会場は大盛り上がり。小泊権現漁火会のよさこいを皮切りに、マグ



ロの解体ショーと即売、鎌田幸男フォークコンサート、瓜田益子歌謡ショーで来場者をもてなしました。

特に、海峡マグロをフライにしてご飯にのせた「^{しび}鯖かつ丼」には、販売が始まると列をなして買い求める客が殺到し、人気を博していました。

来場者は「小泊では普段マグロをフライにすることはない。不思議な味だったけどおいしかった」と、珍しい丼に舌鼓を打っていました。

